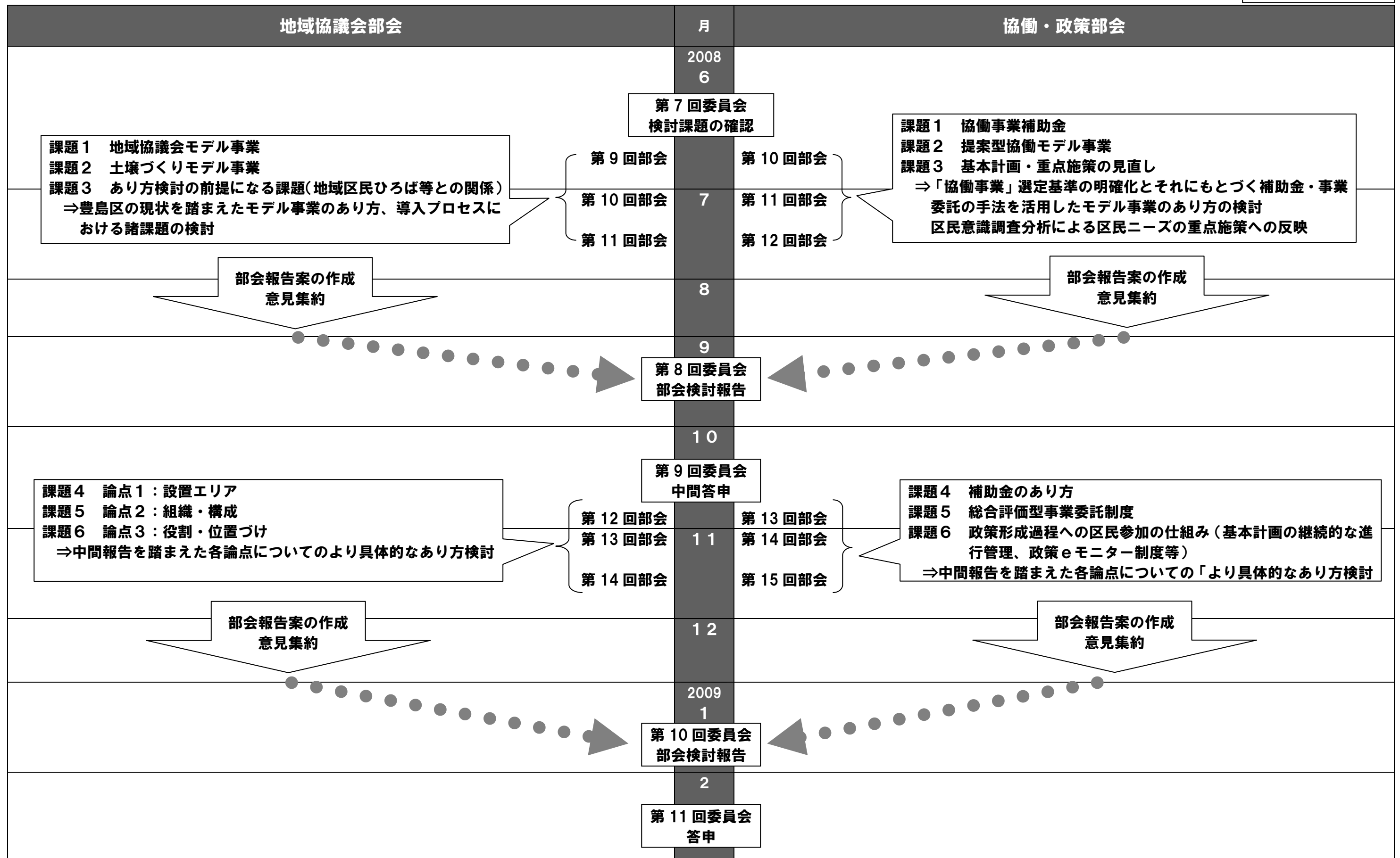


各部会の検討課題とスケジュール（案）

自治推進委員会
会議資料 7－2
第 7 回 2008. 6. 6



中間答申に向けた検討の進め方

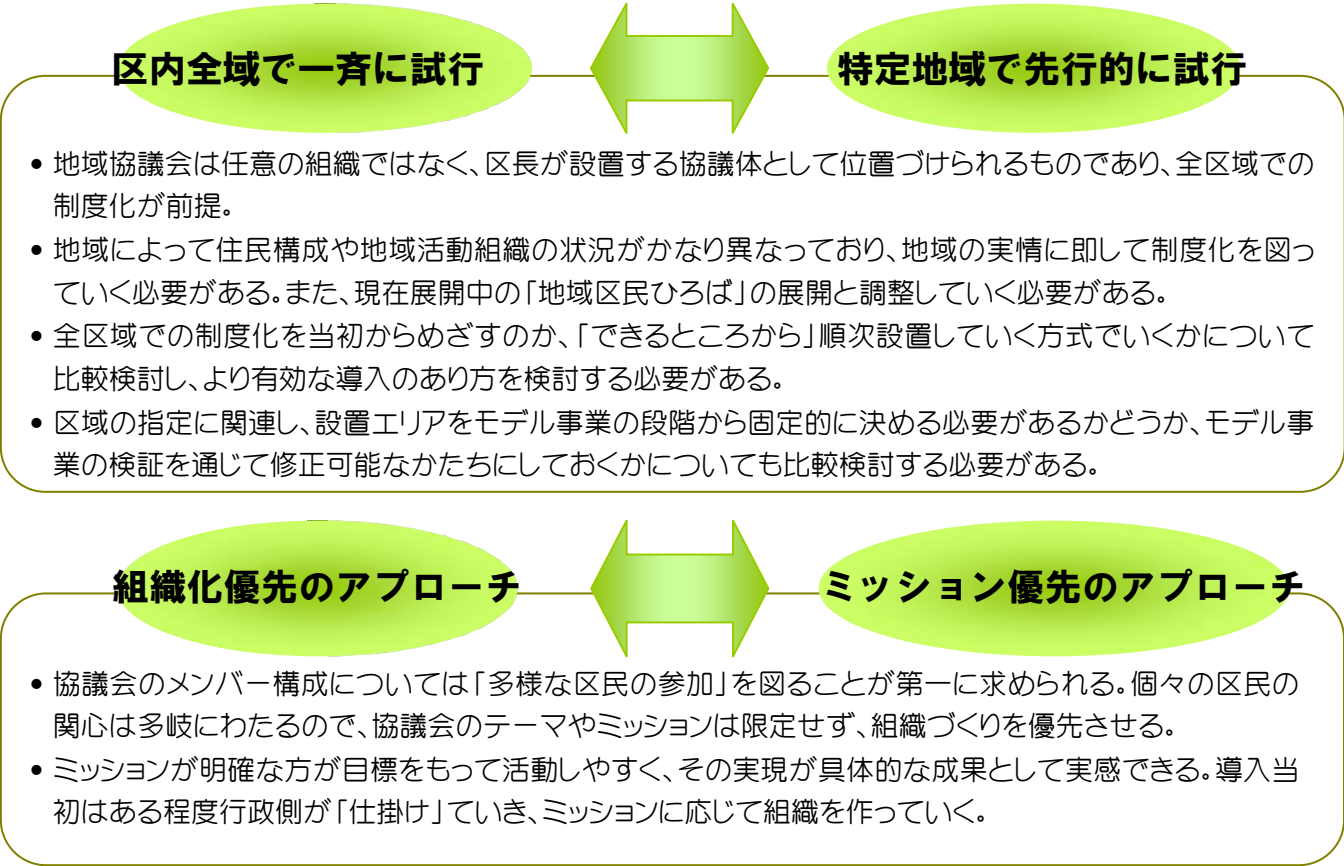
地域協議会部会

豊島区の現状を踏まえたモデル事業の展開

○豊島区固有の背景の確認

- ① 出張所制度改革（平成 12 年）
12 出張所の廃止、地域振興機能（拠点）を本庁と東西区民事務所の3カ所に集約
ただし、区政連絡会、青少年育成委員会、地区防災組織等は従来の 12 地区制を保持
- ② 地域区民ひろばの展開
小学校区を単位とする区民施設の再編、世代を越えた交流・コミュニティ活動の活性化
22 地区中 18 地区で導入、地域住民による運営協議会づくり（現在は育成段階、将来的には自主運営・自主管理をめざす）
- ③ 地域を軸にした施策展開
地域ブランド創出プロジェクト（目白・駒込・千川）、未来戦略推進プラン地域別事業計画（5 地区）などの取り組み
地域を軸にした横断的な施策展開（従来はタテ割り課題に応じたバラバラの地区割り、個別の協議組織）
- ④ 地域の現状
人口増（10 年間）による新住民層（主にマンション居住者）と既住民層とのコミュニケーションの希薄化
地域活動への関心の低下、地域活動の担い手不足（町会活動等の活性化の必要性）

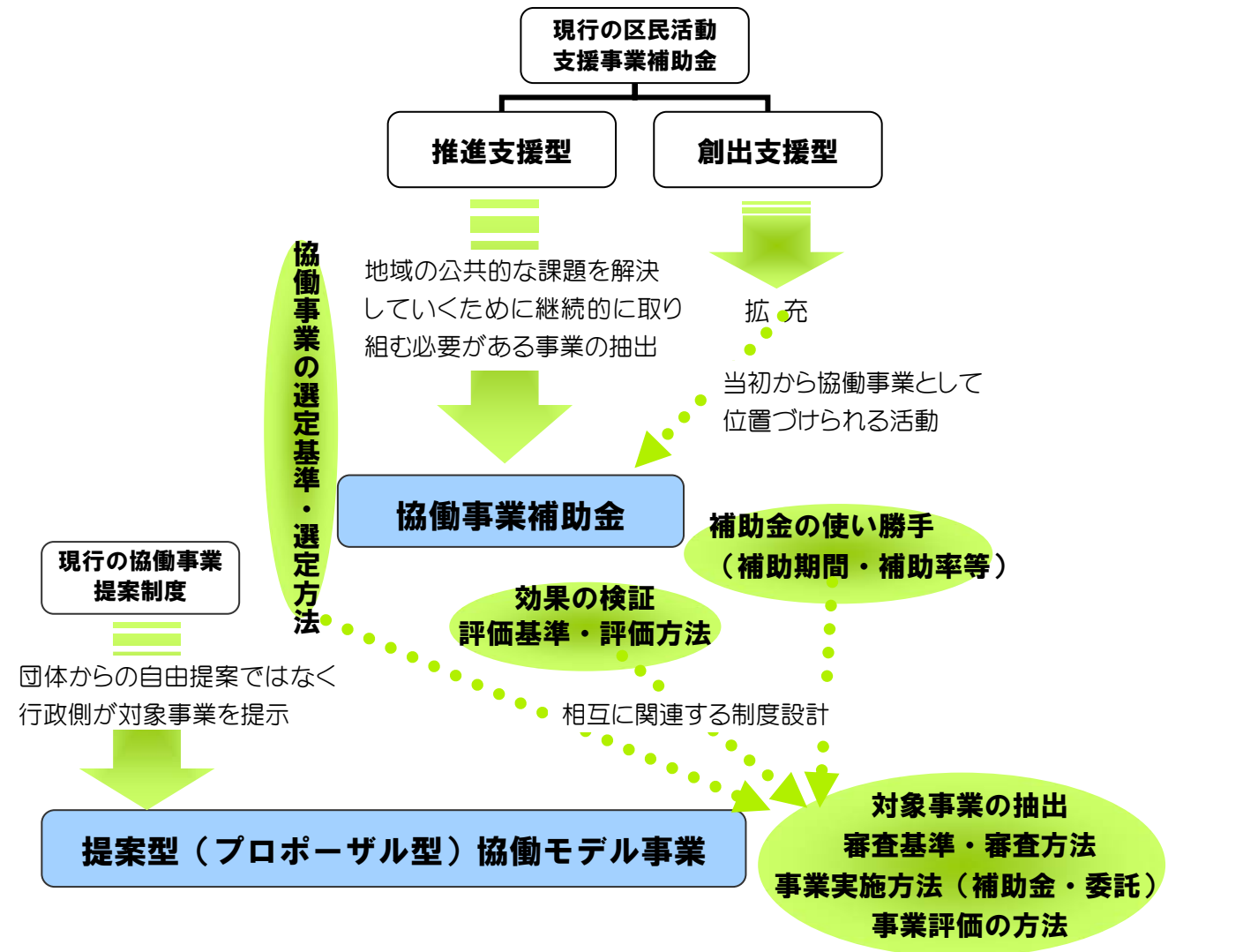
○モデル事業の制度設計にあたっての考え方（論点の例示）



協働・政策部会

「協働事業」モデル＆「重点施策」の見直し

○協働事業補助金のあり方⇒協働事業選定基準・評価基準⇒プロポーザル型モデル事業の制度設計



○基本計画・分野別計画の重点施策の見直し

